

特定非営利活動法人ささえる絆ネットワーク北陸

平成27年度 活動報告

(平成27年4月1日～平成28年3月31日まで)

平成27年 2月24日 理事会 (石川県司法書士会館)

5月13日 会計監査 (石川県司法書士会館)

5月26日 NPO法人ささえる絆ネットワーク北陸
平成28年度定時総会

6月16日 理事会 (石川県司法書士会館)

7月 7日 理事会 (石川県司法書士会館)

8月 4日 理事会 (石川県司法書士会館)

9月 8日 理事会 (石川県司法書士会館)

10月28日 理事会 (石川県司法書士会館)

平成28年 2月23日 理事会 (石川県司法書士会館)

3月15日 理事懇親会 (石川県司法書士会館)

なお、生活再建相談に関する報告は別紙の通り。

事業報告

自殺者防止ネットワークの構築について

理事 圓山晃一郎

1. 石川県こころの健康センターの事業である「かけがえのない命をまもるネットワークいしかわ」に当法人を代表して参加してきた。

このネットワークの参加団体は、当法人と石川県宗教連盟、NPOしあわせの輪グループ、NPO法人あすなる会、NPO法人子どもの虐待防止ネットワーク石川、公益社団法人金沢こころの電話、子ども夢フォーラム、財団法人メンタルケア協会北陸事務所、ひまわりの会、ほっとの会の10団体である。

このネットワークは、ほぼ月1回の自殺防止に関する意見交換・情報交換の他、自殺予防週間に講演会を開催したり、シンポジウム等を年2回程度実施している。

平成27年度には、①11月29日 「現代社会の子育てを考える一家庭・教育・環境・ネット社会一」をテーマに「なぜ日本の若者の自殺率は高いのか」を副題とした講演「人間になれない子どもたち・・・スマホ社会の落とし穴」（講師・清川輝基）が石川県立音楽堂で行われた。

②平成28年3月13日 「こころを結ぶ地域のつながり」をテーマに珠洲市で講演会及びシンポジウムが行われた。ここでは珠洲市の高齢者の自殺率が県内では断トツに高いことが発表され、過疎地域における精神医療体制の不足と自殺対策の重要性が明らかにされました。

2. この事業の意義について

県主導だがこのネットワークは自主的な協議会であり、他団体の自殺対策に関する情報や考え方が分かり、県内の自殺情報が得られるので今後も継続していきたい。

ただ、講演会等への当法人関係者の参加が少なく思われるので、今後のご協力をお願いしたい。

以上